

平成21年度 環境農学科2年ゼミ成果発表会

日時 平成22年2月16日(火)

場所 拓殖大学北海道短期大学101教室

実行委員長:野原友輔、副委員長:菊地亮介、久保田和伸
実行委員:木村拓也、坂本将士、式部勝也、田中貴浩
顧問:八谷和彦

【開会式】9:10~9:20

- 司会 (副実行委員長)
- 実行委員長挨拶 (実行委員長)
- 学科長挨拶

発表内容(暫定)↓

発表者

1. 大道ゼミ(6題*8分=48分) 9:20~10:10

① トマトのハウス栽培試験/カブチャの塩締め若苗栽培	大橋 雄太
② 道北地域に適合するサツマイロ検討/北空知での落花生栽培	坂本 将士
③ 四季成りイチゴの高設栽培	田城 智章
④ 肥料の違いによるタマネギへの影響/スイートコーンの黒穂病発生調査	滝本 慎吾
⑤ アスパラガスの露地立茎栽培/	安達 康治
⑥ (上記いずれかの内容から1題を構成)	不詳

2. 岡田ゼミ(7題*8分=56分) 10:20~11:15

① 水稲	石田 佑介
② 水稲直播栽培と移植栽培の生育比較	水本 博貴
③ 水稲直播栽培における追肥時期が収量・品質に与える影響	亀上 健太
④ 水稲直播栽培における追肥時期と分けつ構成	太田 一平
⑤ 水稲直播栽培における生育診断方法(1)診断方法の検討	長谷 修幸
⑥ 水稲直播栽培における生育診断方法(2)現地圃における検討	久保田 和伸
⑦ 水稲直播栽培における生育診断方法(3)診断基準の検討	藤田 一輝

3. 橋本ゼミ(5題*8分=40分) 11:25~12:05

① 農村景観とガーデニング	梅木 美智子・曾我 和子
② 我が家の作物生産の現状と展望	曾我部ふみ子・高橋すみ子
③ 食育とグリーン・ツーリズム	曾根 直弥
④ 山村留学とグリーン・ツーリズム	田中 貴浩
⑤ グリーン・ツーリズムの今後	若林 伸篤

昼休み

4. 八谷ゼミ(3題*8分=24分) 13:00~13:25

① 持続可能なくらしと農	伊藤 伸二
② キャベツ害虫における薬剤防除の効果、および食害と収量の関係	菊地 亮介
③ 水稲の病害虫の防除要否判定と減農薬	田代 大輔

5. 東田ゼミ(8題*8分=64分) 13:35~14:40

① 異なる窒素質肥料に対する秋まき小麦の生育反応	式部 勝也
② 窒素分肥、麦などが秋まき小麦の生育、収量に及ぼす影響	飯沼 翔吾
③ ばれいしょのリン酸、カリ削減効果	田中 琢麻
④ リン酸、カリ減肥によるてんさいの施肥費削減	菊池 陽平
⑤ リン酸、カリ減肥が小豆の生育・収量に及ぼす影響	久野 圭介
⑥ 大豆へのリン酸、カリ施肥量の削減	佐野 匠
⑦ 畑作における堆肥の活用	浦島 康平
⑧ 土壌pHと作物生育の関係	山本 晃大

6. 古屋ゼミ(4*8分=32分) 14:50~15:10

① 肥料資材の違いがタマネギの生育及び収量におよぼす影響	羽石 遼祐
② 品種による生育適期日と食味の違いを調べる	渡部 栄
③ トハルカの増収を目標と大豆多品種・品種特性	中澤 和晴
④ 大豆栽培から味噌作りへ	木村 拓也

7. 森ゼミ(3*8分=24分) 15:20~15:45

① 花壇用ユリ品種の育種	坂上 礼
② 黄色コスモス	金本 康平
③ サボテン	野原 友輔

【閉会式】(15:45~16:00) ※司会 副委員長

- 講評 学科長 橋本信先生
- 実行委員長挨拶(実行委員長)